

投資者の皆様へ

2024年10月9日



商号 SBIアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

### 10月9日のSBI・中国A株インデックス・ファンドの基準価額下落について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。  
 以下のファンドの基準価額が10月9日に大きく下落しましたので、その要因等についてご報告申し上げます。

#### 1. ファンド基準価額とその計算の基となった組み入れETF及びインデックスの騰落率(10月9日)

ファンド	10月8日		10月9日	
			基準価額	騰落率
SBI・中国A株インデックス・ファンド (愛称：雪だるま(中国A株))	—	—	▲1,405円	▲10.3%
組み入れETF	価格	騰落率		
iシェアーズFTSE中国A50ETF	▲33.83	▲10.38%		
対象指数	インデックス値	騰落率		
FTSE中国A50インデックス(円換算ベース)	+5.61	+0.04%	—	—

#### 2. 基準価額の下落と基準価額と対象指数の変動における乖離のおもな要因

本レポートに記載のファンドの基準価額の下落及び対象指数との乖離要因、今後の見通しは以下の通りです。

当ファンドの基準価額に影響がありましたのは10月8日の香港・中国市場となります。ファンドの投資対象ファンドは、iシェアーズFTSE中国A50ETFとなります。当ETFは香港取引所上場のETFです。当ETFの主要投資

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

対象である中国市場は、8日は国慶節(大型連休)明けとなり、連休中、香港市場が続伸し高値水準を付けていたことから連休中の遅れを取り戻そうという後追いの動きがみられ、強含みました。午前中の中国当局者の記者会見では、期待されたような追加の景気刺激策に対する言及がなかったことから一時売られましたが、中国政府の支援策に対する期待も根強く結局上昇して引けました。一方、香港市場は国慶節中続騰し(ハンセン指数で見て10/1~10/7の期間に9.3%上昇)、約2年7か月ぶりの高値水準を付けていたこともあり利益確定の売りが先行して下落しました。さらに、中国政府の追加刺激策への期待も強かったことから、期待外れと見る投資家も多く大きく売られました。結果的に、中国市場は、上海A株指数が+4.59%、深センA株指数が+8.9%となりました。香港市場は、ハンセン指数が▲9.41%となりました。また、当ファンドが投資するiシェアーズFTSE中国A50ETFは香港市場の取引価格で▲10.48%となりました。※ハンセン指数は香港ドル建て、他は人民元建て。

なお、10/1から10/8までの期間のリターンでは、iシェアーズFTSE中国A50ETFは+3.03%(市場価格)であり、ベンチマークのFTSE中国A50インデックスは+4.08%であり、同ETFの基準価額は+4.11%で差異は小さくなります。※ハンセン指数は香港ドル建て、他は人民元建て。

今回の急落で見られました中国市場と香港市場の値動きの乖離は、中国の国慶節をめぐる市場間の値動きの違い、時間差により利益確定の動きと新規投資の動きが併存した特殊な事情による部分が大きいかと考えます。9月24日の中国政府当局の記者会見による大型景気刺激策の予告に関して、今後具体的な景気刺激策が示されてくる可能性が高いと考えております。どのような政策が示されるかを含め、中国景気の動向を注視してまいりたいと考えております。

上記のような中国の国慶節をめぐる中国市場と香港市場の値動きの乖離により、本ファンドと投資対象指数の動きが大きく乖離いたしました。これは投資先ETFの対象指数との乖離によるものです。

以上

## 投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

### 基準価額とベンチマークの動きの乖離リスクについて

本ファンドはFTSE 中国A50インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。ただし、主として以下の要因等により、ベンチマークの変動を基準価額の変動に適正に反映することができない場合がありますので、ご注意ください。

- ・ 上場投資信託証券の約定価格と基準価額の算出に使用する上場投資信託証券の価格に差が生じた場合
- ・ 上場投資信託証券の投資対象市場と取引市場の時差による影響
- ・ 上場投資信託証券を利用した場合において、上場投資信託証券の価格と連動対象指数の値動きに差が生じた場合
- ・ 上場投資信託証券の最低取引単位の影響
- ・ 売買委託手数料、信託報酬、監査報酬等の負担
- ・ 連動対象指数の採用銘柄の変更や指数の算出方法の変更等による影響
- ・ 大幅な変動や急激な変動、流動性の低下等により、必要な取引数量のうち全部または一部が取引不成立となった場合

\* 上記の要因は主なものであり、上記以外の要因によっても運用目標が達成できない場合があります。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

## お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85%(税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585%(税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。

また、上記上限を超える場合があります。

### ● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

## 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。